

《F-15A イーグル戦闘機について》

F-15イーグルは、アメリカ空軍のF-4ファントムIIシリーズに対する次期制空戦闘機の主力としてマクドネル・ダグラス社が空軍と協力して開発した大型単座戦闘機です。計画は1965年にスタートし、原型は1972年7月27日に初飛行しました。双発、双垂直尾翼で、機体の寸法はF-4よりもひとまわり大きくなっているのに、重量はF-4シリーズと大差なく、旋回半径がF-4の半分近くになるほど、空中格闘性能が一段と向上しているのが特徴です。

また、F-4が操縦士のうしろにレーダー手をのせる2人乗りであったのに対して、F-15では操縦士だけの1人乗りになっているのも大きなちがいです。

そのかわり、自動航法/攻撃/警戒電子装置およびコンピューター装置が強化され、いわゆる押ボタン操作で、1人だけでも容易に任務を果せるよ

うになっています。しかし練習用のTF-15は教官を乗せる2人乗りになっています。

武装は、20~25mmバルカン機関砲×1、スパーロ空対空ミサイル×4、サイドワインダー空対空ミサイル×4が、制空戦闘機としての標準で、スパーロは胴体下面中央部の四隅に各1発ずつ、サイドワインダーは翼下のパイロンに装備するようになっています。

対地攻撃の場合には、胴体下に1カ所、左右翼下に各2カ所、合計5カ所のパイロンに、それぞれ1,000ポンド(454kg)爆弾または空対地ミサイルを装備することができます。

長距離飛行の場合には、胴体内の固有燃料タンクのほかに、胴体下と両主翼の下に各600ガロン入りの増加燃料タンク合計3個を追加し、このときの航続距離は4,000km以上となり、アメリカ大陸を無給油で一気に横断することができます。

スピード制限用のブレーキ・パネルは、従来の習慣とちがって、胴体の上側についており、急降下や低速飛行を容易にし、ドッグ・ファイト性能を高めています。また、胴体の両側に大きく開いた外部圧縮型のフェンスはマッハ2突破の加速を容易にし、ダッシュ・マッハは2.5といわれます。

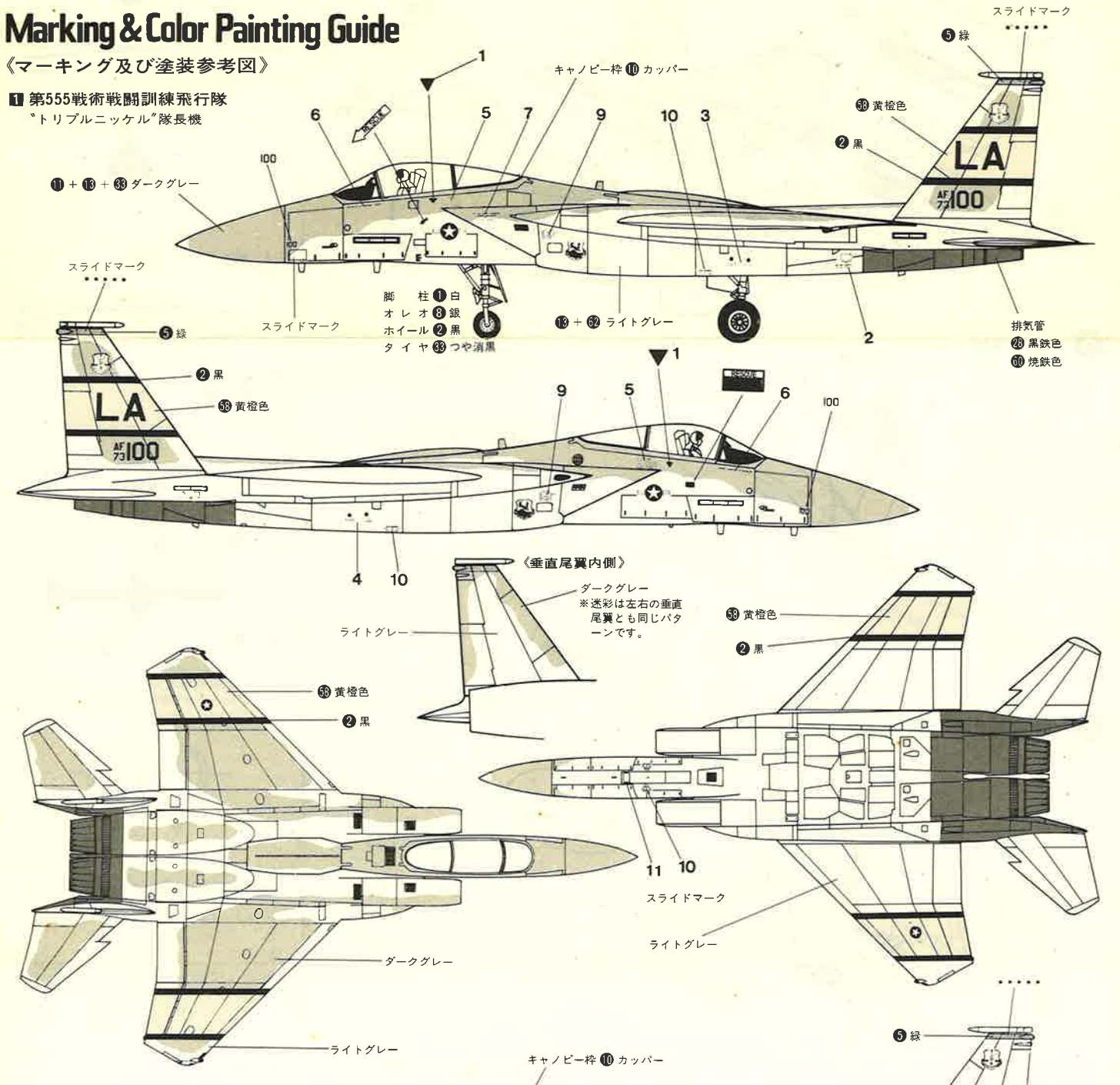
F-15Aの一般データは、乗員1名、プラット&ホイットニーF-100-P-100ターボファン・ジェット推力 8,620kg(アフターバーナー推力 12,250kg)×2、全幅 13.05m、全長 19.45m、全高 5.77m、主翼面積 57.63㎡、全備重量 18,140kg、最大 25,400kg、最大速度 マッハ 2.3(高度 11,000m)、着陸速度 250km/h、航続距離 4,020~5,560km(フェリー)。

解説・野沢 正

Marking & Color Painting Guide

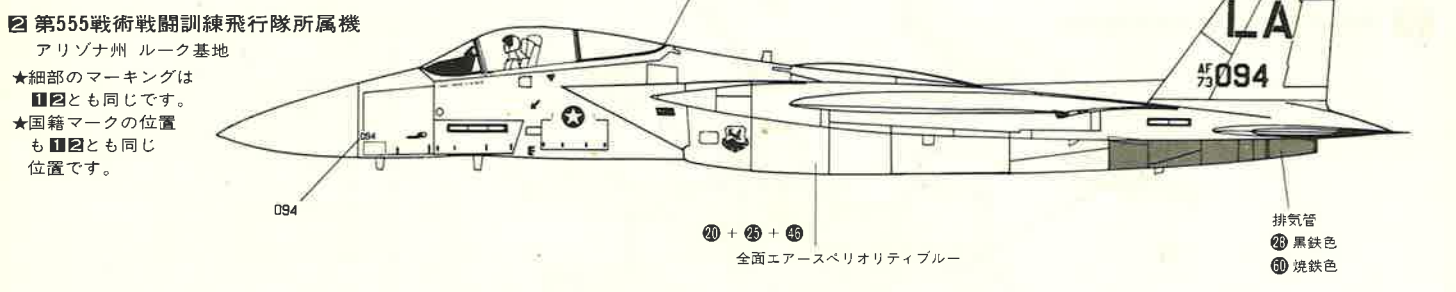
《マーキング及び塗装参考図》

■ 第555戦術戦闘訓練飛行隊
"トリプルニッケル"隊長機



■ 第555戦術戦闘訓練飛行隊所属機

アリゾナ州 ルーク基地
★細部のマーキングは
■②とも同じです。
★国籍マークの位置
も■②とも同じ
位置です。



F-15イーグルの塗装について

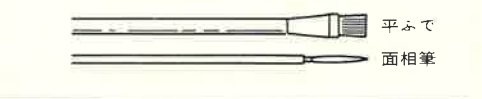
F-15イーグルは以前には全面をエアースペリオリティブルと呼ばれるライトブルーに塗られていましたが、最近では視認されにくいコンパス・ゴースト・グレイと呼ばれるダークグレイ (FS35237) とライトグレイ (FS36373) の二色の迷彩がほどこされています。脚収容部、脚カバー内側、脚柱はつやのある白、ホイールはつやのある黒、タイヤはつや消しの黒で塗装します。コックピット内部はダークグレイ、キャノピー枠は銅で塗装します。

スライドマークのはり方

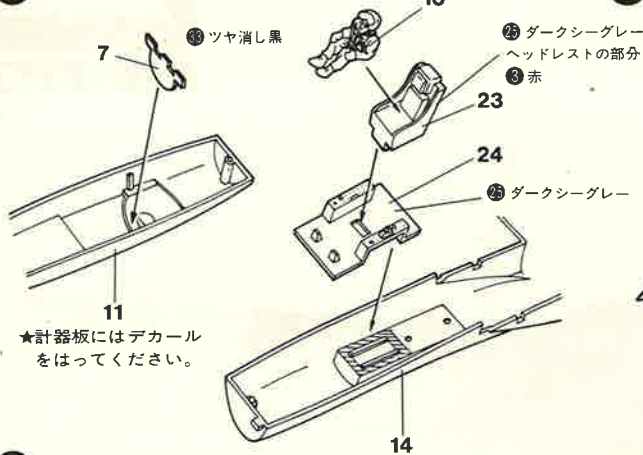
1. マークを台紙から切り抜き、まわりの透明な部分を切りとっておきます。
2. 水に20秒位浮かせてください。
3. マークを台紙からずらして所定の位置におき、台紙をずらして抜きとります。
4. マークの上からやわらかい布でおさえ、余分な水分と糊をおしだしてください。

①~②の番号はモデルカラーの番号です。くみだたらかならず色をぬってすばらしいモデルを作りましょう。

広い面積を塗装する場合は平ふででこまかいところは面相筆で塗装します。

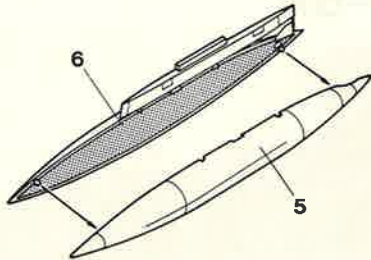


1 操縦席の組立



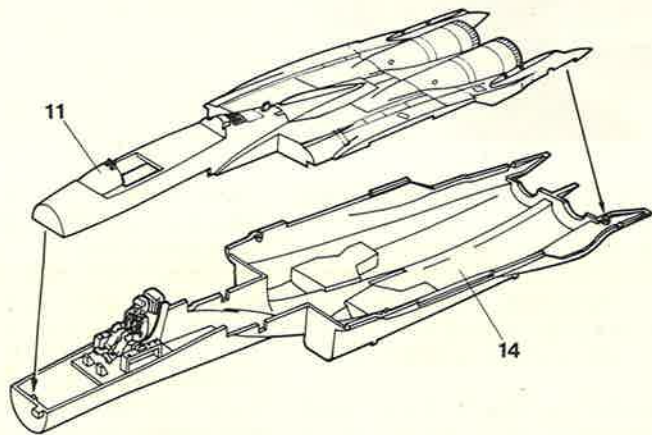
★計器板にはデカールをはってください。

2 燃料タンクの組立て



3 胴体の組立

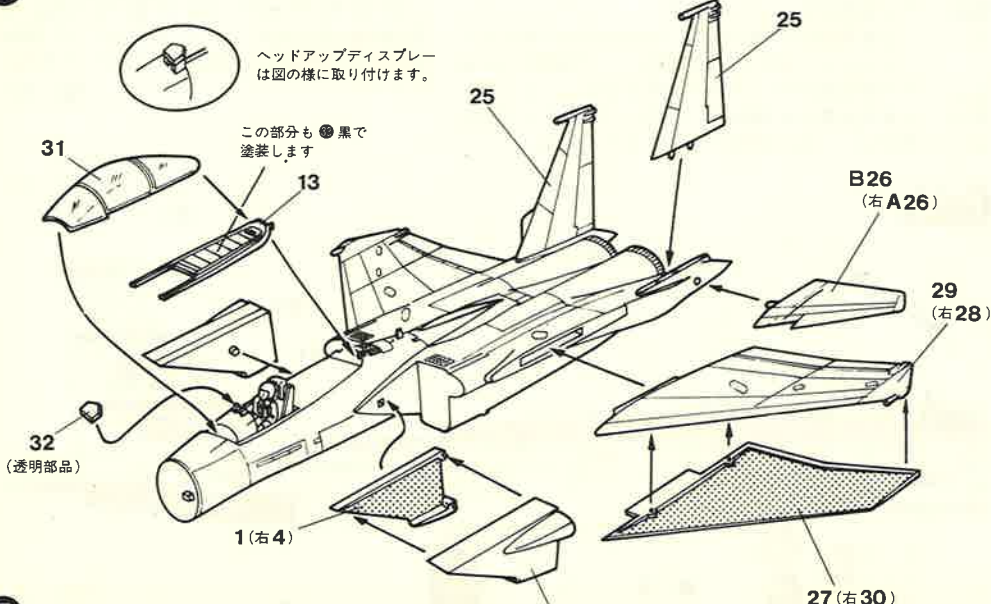
★計器板上の胴体は⑩黒で塗装します。



4 主翼の取付け

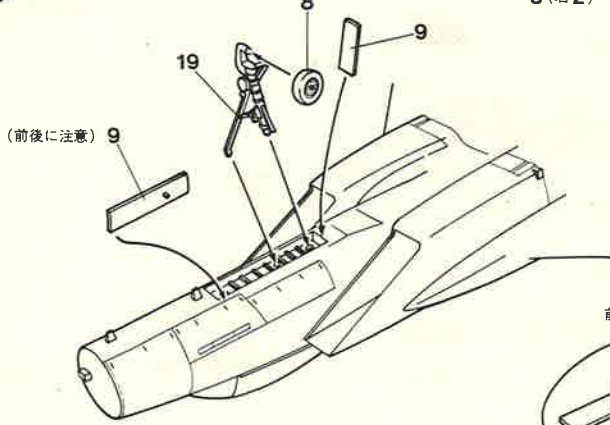
ヘッドアップディスプレイは図の様に取付けます。

この部分も⑩黒で塗装します



5 前脚の取付け

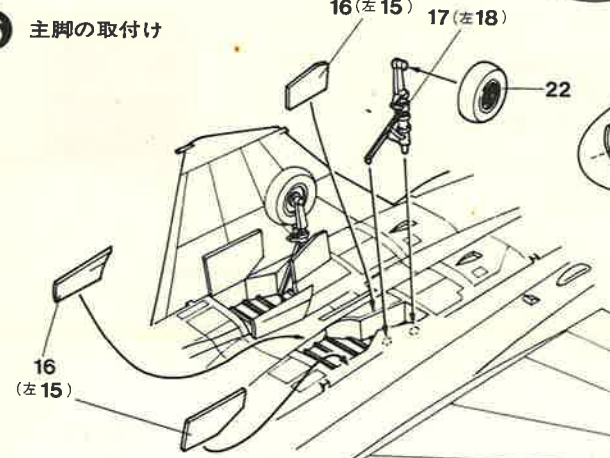
(前後に注意)



前脚扉

点線の位置で切りはなします。

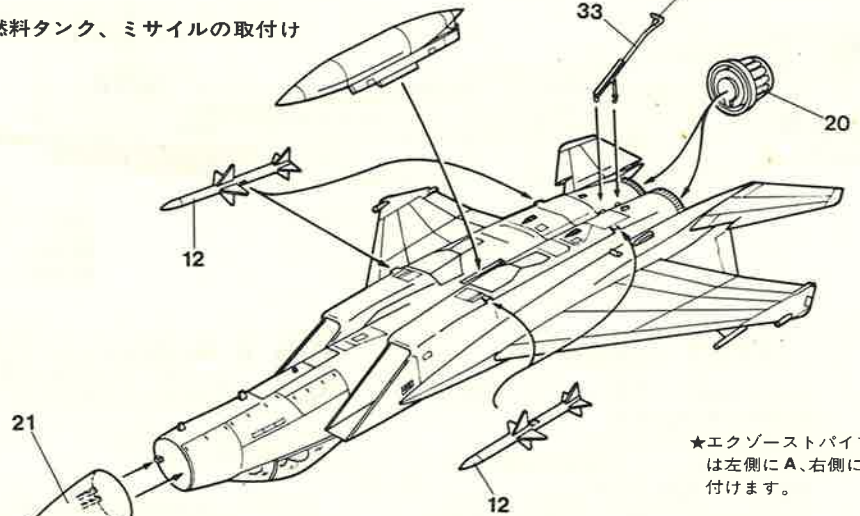
6 主脚の取付け



主脚扉

点線の位置で切りはなします。

7 燃料タンク、ミサイルの取付け



★エクゾーストパイプ 20は左側にA、右側にBを取付けます。

少量のオモリを入れるか33アレスターフックを用いて尻がつくのふせいで下さい。

★くみだてるまえに

■説明書をよく見て、指示に従って作ってください。

■部品をランナーから切りはなす時はニッパー又は、カッターを作ってください。

①～⑩の番号はモデルカラーの番号です。くみだてたらかならず色をぬつてすばらしいモデルを作りましょう。

★注意★

部品を取り出した空袋は幼児が被ったりしない様に破り捨てして下さい。

★接着剤取扱上の注意★

- 1 幼児のいたずらに注意し接着剤以外に使用しないこと。
- 2 火気に注意し換気をよくすること。
- 3 故意に吸わないこと。

表示者 SZ3000 SZ3006 SZ5013

図-1 パイロットは塗装してからシートに接着します。コックピット部分は明るいグレー、暗いグレーをつかいわけて塗装して下さい。



図-2 車輪カバーの前部は引込んだ状態になっている方が多いようです。

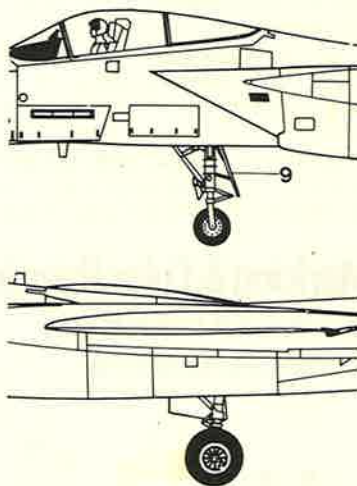


図-3 燃料タンクの塗装



②①+②⑤+⑥グロスエアースペリオリティブルーまたは⑥+⑦ライトグレー

図-4 スパローミサイルの塗装

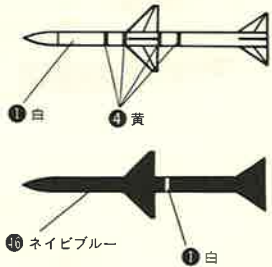
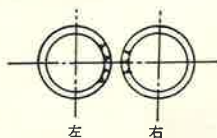


図-5 排気管の組立て
ブレードが図の位置に来るようにして下さい。



《部品番号および名称》

1. エアインテーク (左側A)
2. " (右側B)
3. " (左側B)
4. " (右側A)
5. 燃料タンク (左)
6. " (右)
7. 計器板
8. 前車輪
9. 前脚扉
10. パイロット
11. 胴体 (上)
12. スパローミサイル
13. キャノピー枠
14. 胴体 (下)
15. 主脚扉 (左)
16. " (右)
17. 主脚柱 (右)
18. " (左)
19. 前脚柱
- 20A エクゾーストパイプ (左)
- 20B " (右)
21. ノーズコーン
22. 主車輪
23. パイロットシート
24. コックピット
25. 垂直尾翼
26. 水平尾翼
27. 主翼下面 (左)
28. 主翼上面 (右)
29. " (左)
30. 主翼下面 (右)
31. キャノピー
32. ヘッドアップディスプレイ
33. アレスターフック